

総合評価結果報告書

施設の名称	静岡市由比本陣施設		
課名	観光・MICE推進課		
指定管理者名	特定非営利活動法人 ふれあい由比		
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日		
評価委員会 開催年月日	令和2年8月7日(金)		
評価委員 ※()内は職名 等を記載してく ださい。	①委員長 岩田 智穂(参与兼観光・MICE推進課長) ②委員 萩原 智美(文化振興課長) ③" 竹下 秀人(日本平動物園園長) ④" 風間 禎之(静岡商工会議所 商工観光課長) ⑤" 松下 光恵(特定非営利活動法人男女共同参画 フォーラムしずおか 代表理事)		
評価点 (各委員平均点)	74.6点	評価	A・B・C・D・E
評価結果詳細	別紙「総合評価結果総括表」のとおり		
総合評価結果を踏 まえての施設所管 課としての意見	<p>指定管理団体として長く施設の管理をしてきたことによる業務への高い意識と理解、責任感を感じられる。</p> <p>入館者数に関しては、交流館の目標は未達であったが、本陣記念館の目標は令和元年度を除き達成できている。また双方に共通して、未達であった理由の分析が出来ており、結果として外的要因に寄ることが大きいと、結論付けていることにも一定の理解をすることが出来る。</p> <p>地元を熟知した団体の強みを活かしながら、当該施設のみならず地元全体を更に盛り上げようという気概を持っている点は評価できる。</p> <p>一方で、広報については課題があるという結果となり、地元での活動みならず、市内外への積極的な広報活動を実施することによる利用者の増加を期待する。</p>		

総合評価結果総括表

施設の名 称 [静岡市由比本陣施設] 課名 [観光・MICE推進課]
 指定管理者名 [特定非営利活動法人 ふれあい由比]

	A 評価 委員	B 評価 委員	C 評価 委員	D 評価 委員	E 評価 委員	平均 点
1 履行状況の確認	【配点50点】					
(ア) 事業計画書等に示された事業が予定どおり円滑に実施された。(10点)	6	6	8	8	8	7.2
(イ) 施設の保守、管理、点検、清掃等が適切に実施された。(10点)	6	8	8	6	6	7.2
(ウ) 収支状況において、概ね予算のとおり執行されており良好であった。(10点)	6	8	8	8	8	7.6
(エ) 自主事業やイベント情報について積極的な広報宣伝を実施した	4	3	3	3	3	3.2
(オ) 地震・停電等の災害・事故発生時の危機管理体制を整備しており、発生時には迅速かつ的確な対応を行った。(5点)	4	3	4	5	3	3.8
(カ) 運営に必要な人員配置が適正に行われた。(5点)	3	3	4	4	3	3.4
(キ) 設定した目標が達成された。(5点)	3	2	3	4	2	3.0
小 計	32	33	38	38	36	35.4
2 指定管理者の創意工夫	【配点15点】					
(ア) 地元の物産等を紹介する事業が実施された(5点)	4	4	4	5	4	4.2
(イ) 市民等と協働した体験教室等が実施された(5点)	3	4	4	4	4	3.8
(ウ) 入館者の増員に対する自主的な取り組みが実施された(5点)	4	2	4	4	3	3.4
小 計	11	10	12	13	11	11.4
3 市民(利用者)のサービスの向上	【配点15点】					
(ア) 職員の利用者に対する対応が親切丁寧であり、利用者に安心感を与えるとともに、利用者の信頼感を得られるよう努めた。(8点)	5	7	7	7	6	6.4
(イ) 職員の応対力向上に努めるとともに、利用者の苦情等には速やかに対応した。(7点)	6	6	6	4	5	5.4
小 計	11	13	13	11	11	11.8
4 施設固有の評価項目	【配点20点】					

(ア) 地元の団体等と協力・連携した事業を実施した (7点)	6	6	6	7	6	6.2
(イ) 周辺地域の観光案内等の情報の提供を適正に実施した。(7点)	4	6	6	4	5	5.0
(ウ) 同一敷地内東海道広重美術館の指定管理者と連携・調整し、円滑な施設の維持管理に努めた (6点)	5	5	4	4	6	4.8
小 計	15	17	16	15	17	16.0
合 計	69	73	79	77	75	74.6

※ 評価委員名は記載しない

※ 平均点は、少数点以下第2位を四捨五入する。

各評価委員の所見のまとめ (※各評価委員の所見をそのまま記載してください。)

<p>【A評価委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練を2回/年実施している等、適切な施設管理への責任を感じとることができる。 ・考えられる工夫を試みて定着させてきている。由比の地酒を味わう企画等は新たな客層の開拓の可能性が感じられる。 ・アンケート増に積極的な取り組みを行っている。 ・施設の活用に努力頂いている。提案されていた本陣公園全域の活用への取組をぜひ行ってほしい。
<p>【B評価委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年々入館者数が減っている点が危惧される。 ・「由比ふれあい商店街」や朝市は盛況とのことなので今後も継続して実施していただきたい。 ・情報をいち早く共有するといった施設全体で対応の向上に努めていることが感じられる。 ・地元団体と協力した事業を実施している点は評価できる。 ・年々入館者数が減ってきている点がとても残念です。集客も大切な指定管理者の専門性の1つであるため、広報や事業展開の更なる工夫が必要だと思います。
<p>【C評価委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画どおり事業が実施されているので、評価できる。広報計画を見直し、積極的に取り組むべき点はある。 ・地元密着型で事業内容を含め大変ひょうかできる。現在の状況を更にブラッシュアップすると良い。 ・特に苦情もなく丁寧な対応が出来ていると評価できる。 ・定例的なイベント等の協力・連携は図れていると評価できる。 ・全体として広報にもう少し力を入れて、入館者増にむけた取り組みが必要と感じる。
<p>【D評価委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設が古くなって、改善を求めたい部分はあると思いますが、その中でも最大限の努力をされており評価できた。 ・通常の商店街が廃業に追い込まれている中、由比ふれあい商店街として、1か所にまとめ開催しており、評価できる

- ・アンケートにちょっとした粗品を配るなど、回収率アップに工夫をされており、良いと感じた。
- ・地元との協力・連携がこの事業の要だと感じるので、ゆいまるフェアなどを通じて、より一層深めてほしい。
- ・理事長の説明は、時間配分が上手くいかなかったが地元愛がひしひしと感じられ好感を持てた。

【E評価委員】

- ・計画の段階で、しおりやグッズをいくつか作って何人に来てもらうというような数値目標を明確にすると良い。
- ・いろいろな創意工夫の余地があることを団体もわかっておられたので、ぜひ実現をさせてください。
- ・御幸亭の職員の対応はとても良かった。交流周防エースで由比の見学ルート of 拡充もぜひ。
- ・地域の方が運営をされているという団体の強味をさらに活かしてほしい。
- ・交流館の使い方にもう一工夫欲しい。ジオラマの活かし方、展示、みやげの充実等。
- ・朝市が午前中で売り切れて終わったらそれもわかるようにするといい。
- ・土、日、祝日のお昼ごろに訪問したらがらんとしていて、残りの物産品の整理も充分でなく、残念だった。

評価委員会としての意見

「ふれあい商店街」朝市や由比の地酒を味わう企画など新たな集客の可能性が感じられ、地元密着のNPO法人として評価できる。また、啓発品等を利用しアンケート回収率を高めるために工夫を凝らしているなど利用者の声も大切に運営している点や避難訓練を年に2度実施するなど責任をもって施設管理をしている。

しかし、全体として広報活動においては、もう少し積極的な取り組みを期待したい。

また、様々なイベント等に創意工夫の余地があることを理解していたようなので実現させてほしいが、そのために計画の段階で数値目標を明確にすると良いのではないか。

由比地区全体での集客の取組みにも接客的に参加しており、地元NPOが運営をしているという強みをさらに活かした今後の活動に期待したい。